

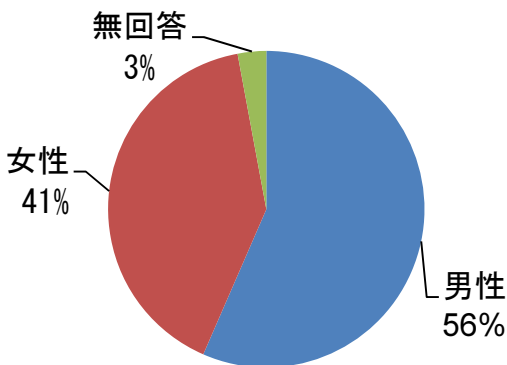
# JAXA タウンミーティング in 半田 開催報告

平成 26 年 11 月 1 日、半田空の科学館のご協力により、JAXA タウンミーティング in 半田「30 億光年の星たちと宇宙・航空開発の未来」を開催しました。今回は、宇宙科学研究所 松原教授と大貫航空プログラムディレクタから話題提供を行い、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

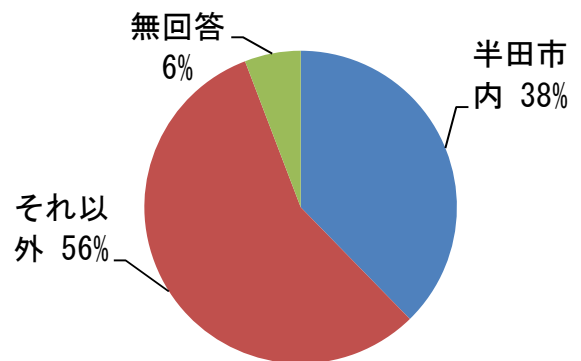
- 開催日時 平成 26 年 11 月 1 日（土） 18:00～20:00
- 会場 半田空の科学館
- 参加者数 101 人
- 登壇者
  - ・第一部：松原 英雄 JAXA 宇宙科学研究所 宇宙物理学研究系 教授  
「赤外線の手で見る宇宙：宇宙の誕生から太陽系外惑星まで」
  - ・第二部：大貫 武 JAXA 航空本部 航空プログラムディレクタ  
「～新たな空へ 夢をかたちに～JAXA 航空が目指すもの」
- 進行コーディネータ  
JAXA 広報部長 上垣内 茂樹

## アンケート回答者の属性（有効回答数：69）

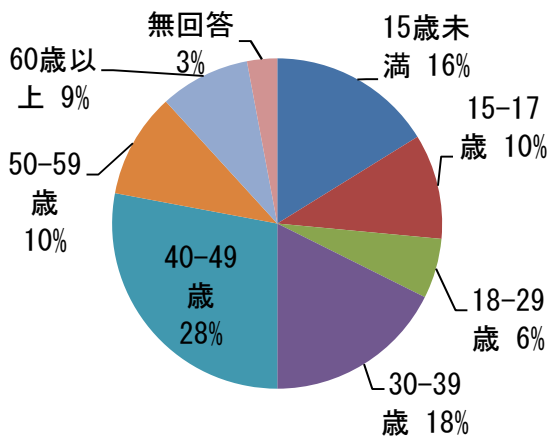
### 1. 性別



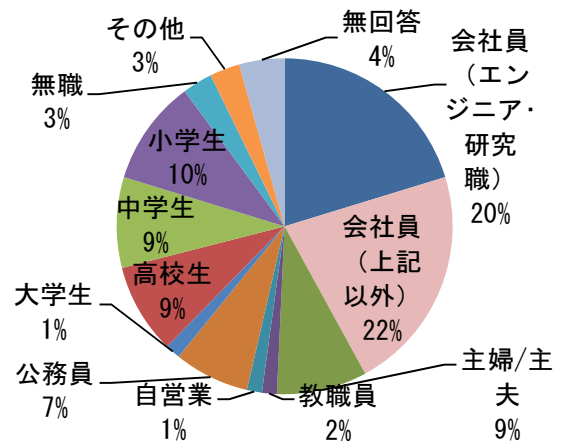
### 2. 居住地



### 3. 年齢



### 4. 職業



## 当日出た主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

### 「赤外線の手で見る宇宙：宇宙の誕生から太陽系外惑星まで」

- ・ もう少し掘り下げた話が欲しかった。時間が短いと感じた。
- ・ 天文台でしか、観測できないと思っていたので、赤外線で大気などが観測できることに大変興味を持ちました。
- ・ 今まで天文観測というと、可視光線のものをイメージしていたが、赤外線の話を知り、様々なアプローチから研究を行うことで新たな発見があることは非常に興味があった。
- ・ 「あかり」に続く「スピカ」の話を知りとても興味を持った。
- ・ 手で見えない世界が赤外線で見えるという事がよくわかった。星の誕生が今少なくなっている理由について、わかったら今後また教えていただきたい。
- ・ 宇宙のことをもっと科学的に分析して、いろいろと謎を解明してほしい。

### 「～新たな空へ 夢をかたちに～JAXA 航空が指すもの」

- ・ 原子力発電所に、なにかあった時に放射性物質がどう広がっているか空からウォッチして知らせるなどの貢献をして欲しい。宇宙探査よりもこういった面で税金を使ってほしい。
- ・ 活火山の観測に貢献できるのではないか。
- ・ 車のように水素や電気など現状とは違う燃料でのエンジンの開発はしないのか。リニアのような磁力は使えないか。
- ・ 飛行機だけでなく、滑走路側も開発すると面白そうだ。
- ・ JAXA が開発した成果が製品化されている実感が見えない。広報でアピールしないと予算もつかないのではないか。
- ・ 旅客機などの大量輸送ではなく、より日常生活に密接な浮上技術などを開発してほしい。（救助や高所作業など）
- ・ 航空技術者の教育にもぜひ JAXA の貢献を期待する。
- ・ もっと音速の課題を解消する話が聞きたかったです。
- ・ 航空系の仕事を考えていてより働きたいと思いました。
- ・ 日本の航空宇宙産業は、しばらく国産旅客機開発こそ行っていなかったが、民間機としてはボーイングやボンバルディア、エンブラエルの製造開発には携わっており、十分な技術は持ち得ていると思う。軍用機においては民間機に比べ十分な経験を持っている。本日お話があったように、MRJ で航空機のライフサイクルを経験することで、国際競争力を高めたい。
- ・ 安全、環境などに関して日本の技術が進んでいると感じた。
- ・ JAXA の技術、知識がどう民間に生かされているか少しわかりました。
- ・ 技術がすごいと思ったけれど、技術の実用化が遅い。
- ・ 自然災害にも大いに役立ってほしいと思った。
- ・ 宇宙開発での活動しか知らなかったのが、意外に身近な分野でも活動されているんだなあとおどろきでした！

### タウンミーティング、その他について

- ・ JAXA の広報について、油井宇宙飛行士の Twitter のように現場の生の声を知りたいものをたくさんお願いしたい。
- ・ 今回 JAXA が航空機にも関わっていることが分かったが、大人でも JAXA 自体を知らない人

もいる。JAXA は必要だと思うが、普段の PR が弱い気がする。

- ・ 活火山観測用の低コストな無人航空機の開発、JAXA による地学教育の啓発または普及、中高校生向けの理系への誘いのような講演、高校生限定・大学生限定のミーティングを提案したい。
- ・ なかなか意見が言いづらいのでタブレット入力はよかった。
- ・ 愛知岐阜は航空宇宙産業の中心でありながら、JAXA の拠点がある筑波や相模原に比べると、残念ながら JAXA の小中学生向けのイベントが非常に少ないです。今年の夏、JAXA コズミックカレッジに参加して筑波と相模原に行った時の子供たちの目の輝きが印象的でした。やはり、次の世代の日本を担うことになる子供たちに、是非積極的に航空宇宙科学・産業に関心をもってもらい、考え、感じ、行動につなげてもらうためには、今回のようなタウンミーティングをはじめ様々な機会を設けていただけると嬉しいです。
- ・ 年齢層を絞って募集してほしい。